

## 第3章 計画の基本的な考え方

### 第1節 基本理念

次世代育成支援対策は、父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、子育ての意義についての理解が深められ、かつ、子育てに伴う喜びが実感されるように配慮して推進します。

### 第2節 基本的な視点

この計画では、前期計画の基本的な視点に「⑤ 仕事と生活の調和の実現の視点」を加えた9つの視点に立って策定しています。

#### ① 子どもの視点

子どもの幸せを第一に考え、子どもの利益が最大限に尊重されるよう配慮した取組を進めます。

#### ② 次代の親づくりという視点

子どもは次代の親になる存在であるとの認識の下に、豊かな人間性を形成し、自立して家庭を持つことができるよう、長期的な視野に立った取組を進めます。

#### ③ サービス利用者の視点

利用者の多様なニーズに柔軟に対応できるよう、利用者の視点に立った柔軟かつ総合的な取組を進めます。

#### ④ 社会全体による支援の視点

行政はもとより、企業や地域社会を含め社会全体で協力して取り組むべき課題であるとの認識に立ち、様々な担い手の協働の下に取組を進めます。

#### ⑤ 仕事と生活の調和の実現の視点

仕事と生活の調和の実現に向け、行政や企業をはじめ関係者が連携し、創意工夫の下、地域の実情に応じた取組を進めます。

#### ⑥ すべての子どもと家庭への支援の視点

子育てと仕事の両立支援のみならず、子育ての孤立化や虐待等社会的養護を必要とする子どもの増加といった問題を踏まえ、広くすべての子どもと家庭に支援が行き渡るよう取組を進めます。

#### ⑦ 地域における社会資源の効果的な活用の視点

NPOや高齢者など子育て支援の担い手や、豊かな自然環境、既存の公共施設など、様々な社会資源を十分かつ効果的に活用した取組を進めます。

⑧ サービスの質の視点

サービス供給量を確保するとともに、サービスを担う人材の資質向上を図るなどサービスの質を確保するための取組を進めます。

⑨ 地域特性の視点

大分県の特性を踏まえた主体的な取組を進めます。

### 第3節 基本目標

後期計画においても、前期計画と同じ2つの基本目標を掲げ、さらなる推進に向けた取組を進めます。

**基本目標1** 子どもが心身ともに健やかに育つ社会の実現

**基本目標2** 安心して子どもを産み育てられる社会の実現

### 第4節 めざす姿

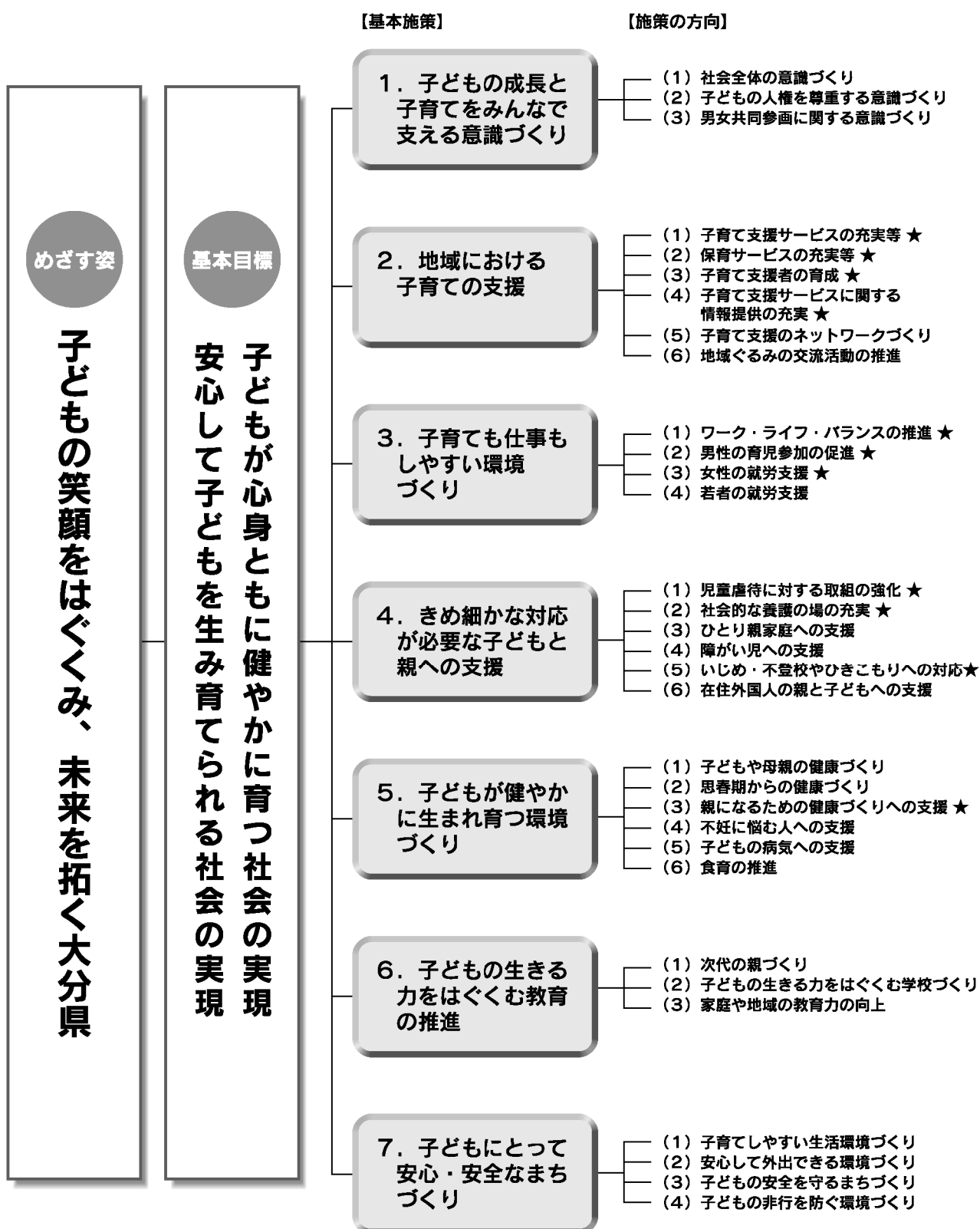
**めざす姿** 「子どもの笑顔をはぐくみ、未来を拓く大分県」

子どもは社会の「希望」であり、人と人をつなぎ、世代と世代をつなぐ、かけがえのない「宝」です。

子どもが心身ともに健やかに育つ社会や、安心して子どもを産み育てられる社会を実現することは、これからの時代を担う子どもの健やかな育ちや生きる力を育むことにつながります。

この計画を集中的かつ計画的に推進することにより、より多くの子どもの笑顔をはぐくみ、生まれて良かった、住んで良かったと思える大分県の未来を拓きます。

## 第5節 施策の基本方向（施策の体系）



★印…重点的に取り組む事項